

【組織活動・保健室経営】

10：学校医・学校歯科医・学校薬剤師との連携（小学校）

取組内容	テーマ	「新型コロナウイルス感染症対応における『学校医・学校歯科医・学校薬剤師』との連携助言」について		
	取組に至った経緯	<p>定期健康診断や環境衛生検査で学校を訪れる学校医・学校歯科医・学校薬剤師に、検診方法や検査結果、学校の現況や児童の健康の保持増進に関わる内容等について、指導助言をいただくよう心がけている。</p> <p>コロナ禍における健康管理等については、学校薬剤師に「来校目的別出入口」の取組をお話ししたところ、取組について高く評価していただいた上、更に助言もいただいた。</p>		
	実施時期	年間		
成果と課題	成果	<p>学校薬剤師からは、「登校後の発熱児童や濃厚接触者である児童などの出入口や待機場所が決まっていることは素晴らしい。ただし、専用出入口の行き来は、該当児童と付き添いの養護教諭のみで、迎えに来た保護者には、校門に到着したら電話をかけてもらい、校門で児童の受け渡しをする方が、安全を図ることになる。」と具体的な指導があった。</p>		
	課題等	<p>コロナ禍にあるので、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の負担にならない程度に指導助言を仰ぎ、新型コロナ対応に生かしていきたい。</p>		

10：学校医・学校歯科医・学校薬剤師との連携（小学校）

取組内容	テーマ	学校薬剤師による児童への保健教育活動		
	取組に至った経緯	<p>日頃から、学校薬剤師には、定期環境衛生検査をはじめとした校内環境衛生について助言をいただいている。新型コロナウイルス感染拡大を受け、電話で感染症予防について相談することが多くなった。</p> <p>相談をする中で、継続的な感染症予防指導が課題にあがった。3年生保健の「体のせいけつ」の単元で、専門的な立場から根拠を元にゲストティーチャーとして講話していただけるようお願いしたところ、快く引き受けていただいた。</p>		
	実施時期	令和3年7月	補足資料	有
成果と課題	成果	<p>組織活動として学校薬剤師に協力いただけた。専門的な立場から児童に講話いただいたことや、視覚的に訴えるパワーポイント資料・手洗いチェッカーなどの教材を用いて、分かりやすく伝えていただいたため、正しく丁寧に手洗い・予防ができる児童が増えた。</p>		
	課題等	<p>勤務体制の違いから、打ち合わせがあまりできなかったことや休みの日に指導に来ていただいたところがあった。</p>		

## 【組織活動・保健室経営】

【補足資料】：10：学校医・学校歯科医・学校薬剤師との連携（小学校）

### 「学校薬剤師による児童へ保健教育活動」

○授業の様子（写真・感想）

「感染症とは何か」



手洗い前の手の様子を確認



学校薬剤師指導の下、正しい手洗いを教わる



手洗いチェッカーで洗い残しを確認



#### 児童の感想

○マスクを何ですのか、お風呂に何で入らないといけないのか、どんなことをしたらウイルスがつくのか、手洗いのことがくわしくわかりました。

○どんな速さでくしゃみやせきがとぶのか、手がどれだけ汚いのか、何でマスクはしないといけないのかわかりました。

○学校薬剤師さんの役割もわかりました。

○体を清潔にしないとウイルスにかかったり、他の人にもうつしてしまったりするから、自分がかからないようにしたいと思います。